事業者名	**株式会社　森のエネルギー研究所**
本社所在地	東京都青梅市東青梅4-3-1木ズナのもり２F
業種	設計・コンサルティング
事業概要	森林の経営・管理から生産・流通・利用まで一貫した木質バイオマスの利活用システムを構築し、地域に根ざした事業化を総合的にサポートします。
事業活動エリア	全国
地方公共団体とのマッチングを望む分野	高 ← 優先度 → 低 1 **木質バイオマス発電・熱利用** 2 **森林管理・活用・生物多様性** 3 **計画策定・改定** 4 **ZEB・ZEH・建築物の省エネ** 5 **カーボンオフセット・J-クレジット** その他　：＿＿＿＿＿＿＿＿
企業URL	https://www.mori-energy.jp/
地域づくりに貢献する「地域脱炭素」を通じて、実現したい社会像	わたしたちは、森林資源の多様な性質を最大限に活かすことを通じて、人が森に感謝し、人と森のつながりを再生し、地球温暖化を防止しながら、豊かな持続可能社会への転換に貢献することを使命としています。
地方公共団体の脱炭素の目標や課題に対して提供可能なソリューション	・木質バイオマス設備導入の事業化可能性調査（FS）、設計、工事監理 木質バイオマス（薪、チップ、ペレット等）を燃料とした熱利用・発電・熱電併給設備、木質バイオマス燃料製造施設の事業化を調査～設計、試運転調整から安定稼働に至るまで支援します。エネルギーの地産地消を基本とし、林地未利用材や剪定枝・支障木等の有効活用を目指します。他の再エネと組み合わせレジリエンス性を確保した設計も行います。 ・森林・林業の実態把握調査、計画策定 地域の上位・関連計画と整合性をとりながら、森林の保全・活用に関するマスタープラン（市町村森林整備計画、森林経営管理制度等）の策定・推進を行います。 ・地域特性を活かす脱炭素戦略づくり 再エネ全般のロードマップを定めた再生可能エネルギー導入計画、地球温暖化対策実行計画の策定を支援します。特に中山間地・森林率の高い市町村を得意とします。策定後は計画実行に向けたフォローアップを行います。 その他、クレジット創出から販売支援、木造ZEBのプランニング、熱利用施設および発電所の事業性評価（技術評価・リスク評価）等の支援を行っております。
地方公共団体との連携実績	木質バイオマス設備導入事業のFS・設計・工事監理。再エネ導入計画や地球温暖化対策実行計画、森林マスタープラン等の計画策定。2001年創業以来3省庁、20都道県、116市町村（北海道滝上町、青森県西目屋村、東京都檜原村、千葉県山武市、他）との実績あり。